

～9月1日は**防災**の日～

災害に備えて**防災力**を高めよう！

9月1日は、「防災の日」です。地震、台風に加え、最近では局地的な豪雨による浸水や土砂災害等も発生しています。災害はいつどこで発生するかわかりません。

被害を少しでも減らすために、災害に対する備えや心構えを家族や地域で話し合い、日頃の備えをしましょう。また、町のハザードマップや国土交通省の防災ポータル活用し、災害から自分たちの身を守るための対策を考えておきましょう。

事前に**災害対策**をしっかりとしておこう

★神崎町ハザードマップ

神崎町の浸水想定区域、土砂災害警戒区域、指定避難所県指定緊急避難場所、避難方向が記載されています。ご自宅のハザードマップの確認やWEB版のハザードマップなどを確認しましょう。



総務課でも配布中！

閲覧は
「ここから！」



★家具の固定

地震発生時に家具類の転倒・落下・移動で負傷される方は少なくありません。L型金具や突っ張り棒で固定するか、粘着シートやストッパー式などで家具の動きを抑えて、もしもの危機に備えましょう。



★災害時に備えた備蓄品

大災害が発生した時には電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性があります。ライフラインが止まった時の生活に備えて、すぐに持ち出されるリュックサックなどに飲料水や非常食などを備蓄しておきましょう。



災害時に備えた備蓄品の例

- 飲料水・・・1人1日3リットルを目安に3日分を用意
- 食品・・・ご飯を1人当たり5食分、その他ビスケット、板チョコ、乾パンなど1人最低3日分の食糧
- 下着・衣類
- トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど
- マッチ・ろうそく・懐中電灯
- カセットコンロ



※飲料水とは別に物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をはっておくなどの備えをしておきましょう。